|  |
| --- |
| **｜** お知らせ |
|  |
| **連盟からのお知らせNo.01** |
| 投稿日：2024年1月31日 最終更新日：2024年1月31日 カテゴリー：[2024年度](http://fjbbl.jp/fjwp/info-cat/2019%e5%b9%b4%e5%ba%a6/) |

定期総会が無事終わり令和六年度のスタートとなりました。

年明けから良くない出来事が続き、人々の気持ちも中々上向かない中、我が連盟も昨年度よりさらに選手数が減少し、ついに高学年５チームでの船出となってしまいました。

ただ、野球フェスティバルやチームごとの勧誘行動が功を奏し、なんとか人数を維持しているチームもあります。

ここで諦めることなく、大谷翔平選手のグローブやドジャース移籍の話題を借りながら、引き続き選手確保に努めていきましょう。

新年度もよろしくお願いいたします。　　　　　　　　　　　　　－連盟役員一同－

〇お別れ大会優勝はフェニックスでした。

〇風の子駅伝大会でジュニアサンデーが優勝しました。

〇今度の土日は富士見クラブのセレクションと卒団式、指導者親睦野球大会が行われます。

〇当連盟審判員の牧野芳文さんが昨年１２月に逝去されました。

**1.お別れ大会（1/13-1/28）－フェニックス優勝！－**

□1/27順位決定戦の結果

○ニュースカイヤーズ6-4ファイヤーエンゼルス●

□1/28最終目の結果

　三位決定戦　○ジュニアサンデー8-5キッズヤンガース●

決　勝　戦　○フェニックス5-0スピリッツ●

**2.第31回東入間風の子駅伝大会（1/28）－ジュニアサンデー優勝！－**

□1/28の結果

◇１部　優勝：ジュニアサンデー　二位：キッズヤンガース　四位：フェニックス

◇２部　三位：スピリッツ　　　　四位：フェニックス　　　五位：ジュニアサンデー

大会の詳細は [東入間学童野球連盟第31回風の子駅伝大会](https://baseballsaitama.main.jp/BBB2023/HigashiirumaBB/higashiirumakazenoko.html) をご覧ください。

**3.富士見クラブセレクション・卒団式（2/3）－卒団式の会場を変更－**

〈担当：副会長 今成〉

■富士見クラブ現五年生選抜セレクション

2/3(土)08:00〜11:45運動公園Ｄ面(羽根倉橋)

・開始時間までにアップを完了してください。

・審査員1名はストップウォッチ、ボールぺンを持参してください。

※セレクション名簿の受付は締め切りました。当日病気等によるセレクション不参加で選抜へ強い

意欲のある選手は別途実施の配慮を致します。

■富士見クラブ六年生卒団式

2/3(土)富士見市老人福祉センター「びん沼荘」大会議室

13:30〜14:15卒団証書授与式

14:15～16:00レクリエーション

18:00～　　　懇親会

**4.指導者親睦野球大会（2/4）**

〈担当：副会長 今成〉

■2/4(土)午前　運動公園Ｂ面(羽根倉橋)ほか

**5.第55回入間東部地区駅伝競走大会（2/4）－スポーツ協会に協力－**

〈担当：副会長 今成〉

富士見市スポーツ協会から第55回入間東部地区駅伝競走大会への協力要請がありました。

同協会の主催又は共催行事への協力につきましては、連盟内で輪番制にて回しています。

今大会はファイヤーズさんの順番となりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

■入間東部地区駅伝競走大会

2/4(日)06:30(役員集合)　南畑小学校及びふじみ野市第2運動公園周辺

※詳細はスタッフ説明会にてご確認ください。

■[大会開催要項はこちらです](http://fjbbl.jp/fjwp/wp-content/uploads/2023/12/55th_IrumaToubu-Ekiden.docx)

**6.審判講習会（2/24）－ふるってご参加を－**

〈担当：審判部長 千川〉

■2/24(土)09:00〜15:30　会場未定

来年度に向けて市内審判講習会を実施します。経験者も未経験者も奮ってご参加ください。

一生懸命にプレイしている選手達にとって皆さんのジャッジは非常に重要です。

参加のほどよろしくお願いいたします。講師は当連盟審判員が行います。

|  |
| --- |
| 牧野芳文さん死去  当連盟審判部の牧野芳文さんが、令和５年１２月２２日、入院先の病院にて逝去されました。７１歳でした。  平成２年にご子息が富士見エンゼルスに入団、間もなくチーム審判として活動を始め、数年後に連盟審判員となり、以来、約３０年の長きにわたり少年野球に携わられました。  牧野さんは正確でぶれないジャッジに定評があり、幾度となく大会の決勝戦という重要な場面において主審のマスクをかぶりました。  一方、試合後は敗戦後の選手や応援の父母に歩み寄り、試合の感想を笑顔で朗らかに語りかけており、その姿は見ていて気持ちの良いものでした。  あの笑顔がもう見られないと思うと本当に残念です。  少年野球発展のためのご尽力に感謝し、心よりご冥福をお祈りいたします。 |